

# 自転車を活かした誘客は

## 町 外国からの誘客につなげる

**問** 国内外の観光旅客に自転車を活用し、誘客を図る考えは。

**町長** これまでサイクルレースを誘致する形で進めてきたが、最終目標は、自転車を盛んにして誘客につなげていきたいと考える。その一環に、レンタサイクルを利用し、サイクルマップを

活用した「周遊コース」・専門家による「ガイドツアー」また、台湾と係を回り、外国からの誘客につなげていきたいと考える。

**問** 自転車の町としての安全対策は。

**生涯学習課長** 道路環境を改善することや、自転車に乗る人、自動車を運転する

人それぞれのマナーアップを図り、安全運転教室等、今後本町に適した安全対策を検討する。

**問** 自動車と自転車混在する町を理解出来る看板を設置する考えは。

**生涯学習課長** 自転車が多く走ることを啓発できるものを今後検討したい。



自転車に思いやりの町に

## 安全確保にチャイルドシートを

### 町 安全面を考え調査検討

**問** 緊急時、送迎するため活用できる、チャイルドシートを予備として保育園に設置する考えは。

**子ども未来課長** 日頃から園児の安全管理に努めている。チャイルドシートは児童の年齢に合ったものを使用しなければ、怪我にもつながることから、保育園に予備用の備え付けは考えていない。

**問** 緊急連絡者は全てチャイルドシートの装着を確認しているか。

**子ども未来課長** 緊急連絡先は3名まで登録されている。運転する自動車にチャイルドシートが付いているかは確認していない。

**問** 子どもは本町の宝である。命を守るために、利用可能なチャイルドシートを寄附して頂き、子育て

支援センターに設置する考えは。

**子ども未来課長** 安全が保障できる期間は、乳幼児で5年から6年である。子どもの安全を左右する重大な問題であることから、今後調査検討していく。



着けてて良かった「チャイルドシート」

松中キミエ